

アンケート調査結果(許可業者)

＜調査概要＞

- (1) 調査票の配布期間
令和4年3月28日(月)から順次(提出期限: 令和4年4月15日(金))
- (2) 調査票の配布方法
郵送
- (3) 調査票の配布数
75者(全数抽出)
- (4) 回答者数
68者

※ 以下、単純平均と記載している場合は、回答者数で単純平均した値
加重平均と記載している場合は、回答者の契約件数に応じて加重平均した値

(例) A者(契約件数80件)の回答: 20%, B者(契約件数20件)の回答: 100%
→単純平均: $(20\% + 100\%) \div 2 = 60\%$
加重平均: $20\% \times 80 \text{件} / (80 \text{件} + 20 \text{件}) + 100\% \times 20 \text{件} / (80 \text{件} + 20 \text{件}) = 36\%$

1 貴社の概要について

(1) 従業員数及び車両台数等【単純平均】

| | | |
|------------------------|----------------------------------|-------|
| 従業員数 (N=63) | | 14.0人 |
| 一般廃棄物収集車両の台数 (N=68) | 登録車両 | 2.6台 |
| | うち計量器付きの車両 | 0.8台 |
| | 予備車 | 0.5台 |
| | うち計量器付きの車両 | 0.1台 |
| | 缶・びん・ペットボトル, プラスチック製容器包装, 古紙等回収車 | 3.3台 |
| | うち計量器付きの車両 | 0.1台 |

(2) 現在、京都市内で一般廃棄物の収集運搬以外にも事業をされていますか。(N=68)

| | 市内 | | | 市外 | | |
|------------------|-------|-------|-----|-------|-------|-----|
| | 一般廃棄物 | 産業廃棄物 | 専ら物 | 一般廃棄物 | 産業廃棄物 | 専ら物 |
| 収集・運搬 | 100% | 81% | 47% | 9% | 37% | 16% |
| 処分(選別・圧縮, 保管を含む) | 1% | 15% | 6% | 1% | 7% | 3% |

(3) 京都市内における一般廃棄物収集運搬の契約件数と、事業所及びマンションのおおよその割合を教えてください。【単純平均, ()内は加重平均】(N=68)

| | | |
|-------|---------------|-----------------|
| 契約件数 | 452件 | |
| 契約の割合 | 事業所 83% (77%) | マンション 17% (23%) |

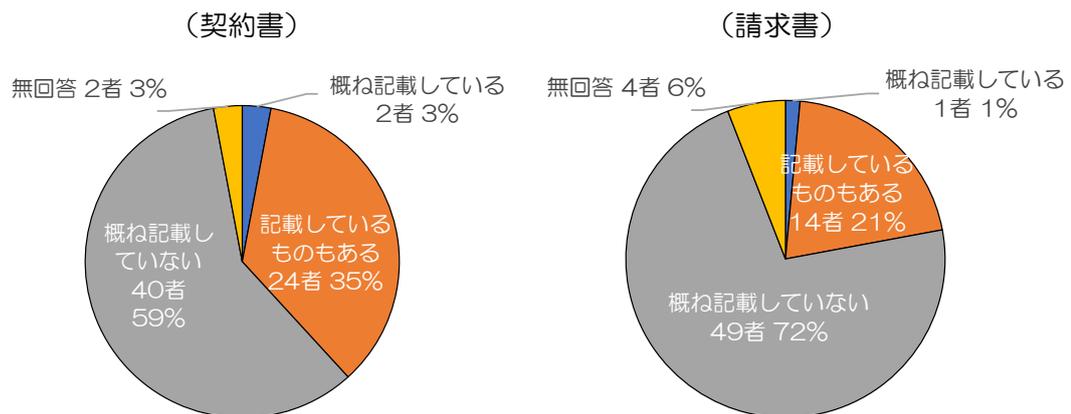
2 排出者との契約について

(1) 契約書の取り交わし及び搬入手数料の周知の状況

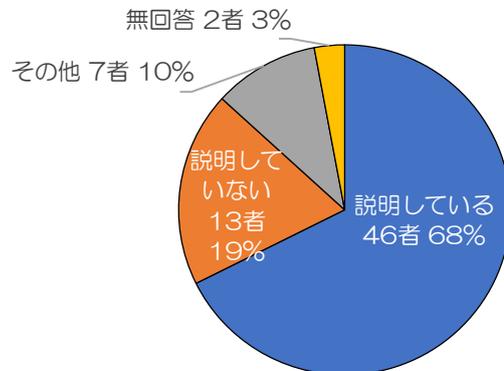
(ア) ごみの収集運搬の契約を締結するに当たって、契約書（電子を含む）を取り交わしている割合を教えてください。【単純平均, () 内は加重平均】

| | 事業所 (N=67) | マンション (N=62) |
|-------|-------------|--------------|
| 契約書あり | 76% (79%) | 79% (80%) |
| 契約書なし | 24% (21%) | 21% (20%) |
| 合計 | 100% (100%) | 100% (100%) |

(イ) 契約先との契約書や請求書に、収集運搬経費とは別に、本市クリーンセンターへの搬入手数料の金額について、記載していますか。(N=68)

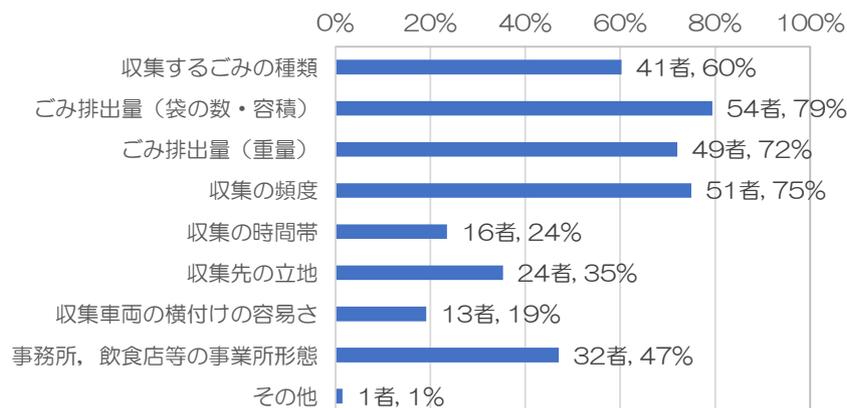


(ウ) 新規の事業所等と契約される場合、収集運搬経費と別に、本市クリーンセンターへの搬入手数料が契約料金に含まれることを説明していますか。(N=68)



(2) 料金体系

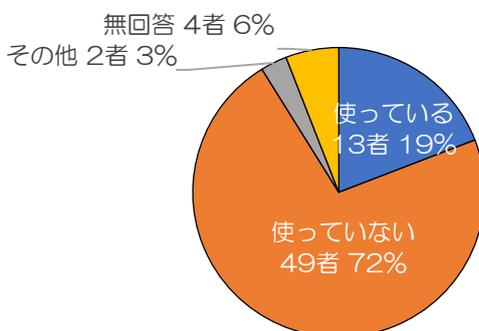
(ア) ごみの収集運搬（一時多量ごみを除く）に関する契約料金を決めるに当たり、その主だった要素は何ですか。【複数回答有】(N=68)



(イ) 契約料金を800円/100L (契約上限額) 又はそれに近い金額に設定している契約先はどの程度ありますか。【単純平均, () 内は加重平均】(N=61)

| | |
|--------------------------|-----------|
| 契約料金が800円/100L 程度の契約先の割合 | 34% (27%) |
|--------------------------|-----------|

(ウ) 現在, 契約先等に契約料金の説明をする際に, 契約上限額をもとにした料金単価表を使っていますか。(N=68)



(エ) 契約先との契約の料金体系について, 定額制と(排出量実績に基づく)変動料金制とスポット料金制の契約件数のおおよその割合を教えてください。【単純平均, () 内は加重平均】

| | 事業所(N=66) | マンション(N=61) |
|------------------|-------------|-------------|
| 定額制の契約先 | 93% (95%) | 100% (99%) |
| 排出量に基づく変動料金制の契約先 | 5% (4%) | 0% (1%) |
| スポット料金制の契約先 | 1% (1%) | |
| 合計 | 100% (100%) | 100% (100%) |

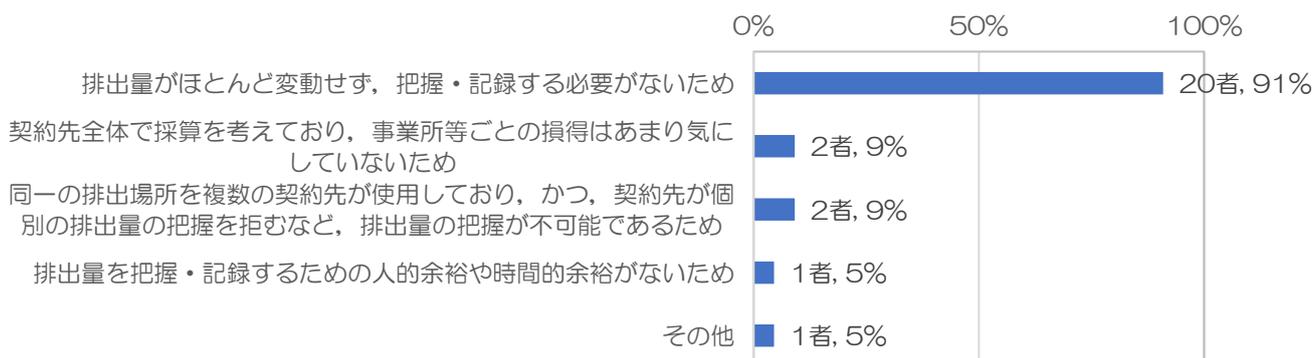
(3) 排出量の把握状況

(ア) 実際の排出量を把握・記録している契約先の件数のおおよその割合を教えてください。【単純平均, () 内は加重平均】

| | 事業所(N=67) | マンション(N=64) |
|--------------------------------------|-------------|-------------|
| (a) 毎回の収集の度に把握・記録 | 40% (26%) | 35% (27%) |
| (b) 少なくとも, 毎月1回程度は把握・記録 (a)を除く) | 11% (10%) | 12% (13%) |
| (c) 少なくとも, 毎年1回程度は把握・記録 (a)~(b)を除く) | 31% (32%) | 31% (37%) |
| (d) 少なくとも, 数年に1回程度は把握・記録 (a)~(c)を除く) | 6% (14%) | 5% (5%) |
| (e) 契約して以降, 全く排出量を把握・記録していない | 13% (19%) | 17% (18%) |
| 合計 | 100% (100%) | 100% (100%) |

※ 排出量の把握は, 廃棄物計量装置(計量パッカー車)を使用して計量, 排出事業所等に備え付けの計量器を使用して計量, 手持ちのバネ秤, 体重計を使用して計量, 袋数を数える方法など, 方法は問いません。

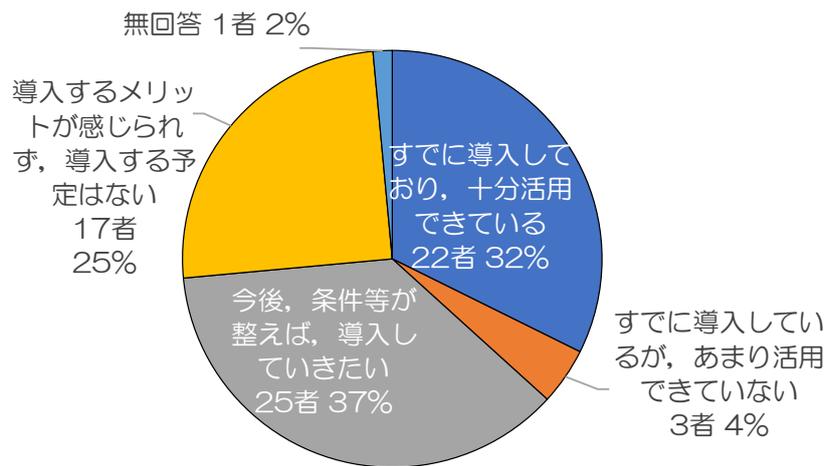
(イ) 上記(ア)で「(e)契約して以降, 全く排出量を把握・記録していない契約先」がある場合, 排出量を把握していない理由を教えてください。【複数回答有】(N=22)



(ウ) 上記(ア)で「何らかの形で排出量を把握・記録している契約先(a)~(d)」がある場合、契約先の排出量の把握方法のおおよその割合を教えてください。【単純平均, ()内は加重平均】

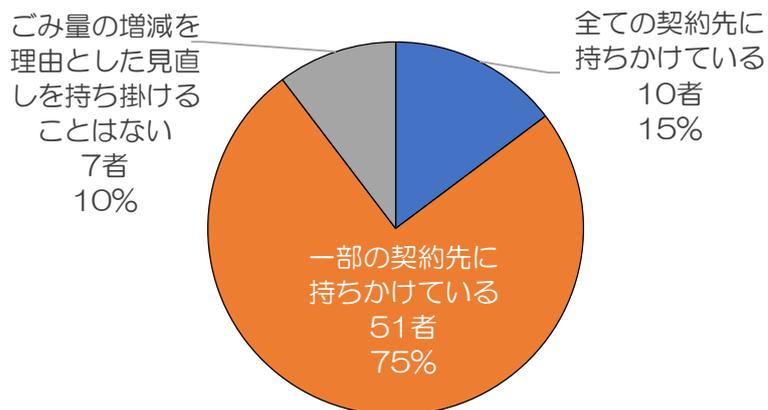
| | 事業所 (N=65) | マンション (N=58) |
|---------------------|-------------|--------------|
| 廃棄物計量装置(計量パッカー車)を使用 | 12% (12%) | 11% (14%) |
| 備え付けの計量器を使用 | 4% (4%) | 3% (8%) |
| 手持ちのバネ秤, 体重計を使用 | 12% (22%) | 10% (21%) |
| 袋数を数えている | 71% (62%) | 72% (56%) |
| 上記以外の方法で排出量を把握 | 2% (1%) | 2% (1%) |
| 合計 | 100% (100%) | 100% (100%) |

(エ) 廃棄物計量装置(計量パッカー車)導入の状況や今後についてどうお考えですか。(N=68)

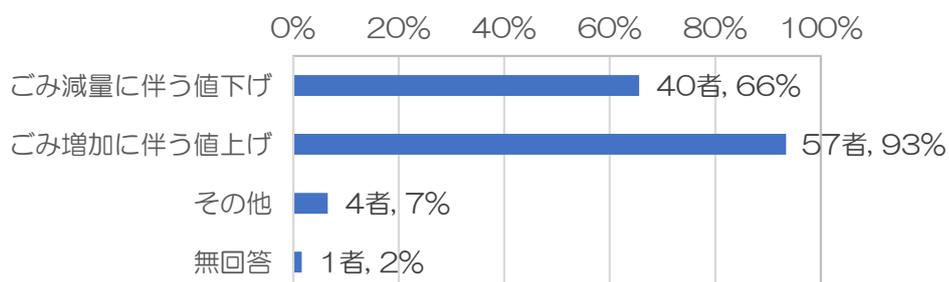


(4) ごみの増減を理由とした契約内容の見直し

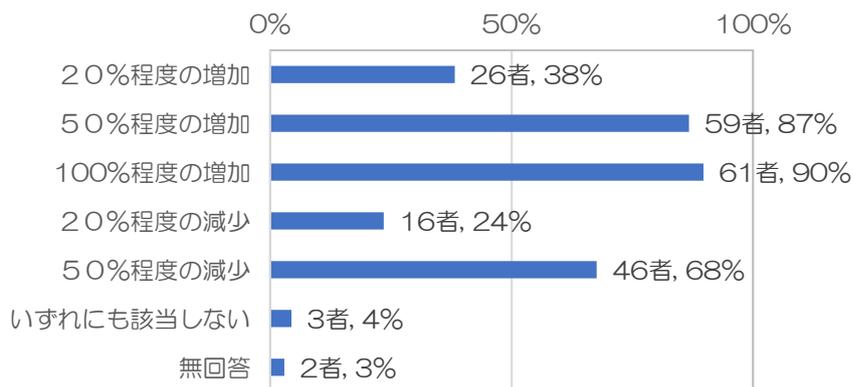
(ア) 契約更新時など, 定期的に契約先に対して, ごみ量の増減を理由とした契約内容の見直しを持ちかけていますか。(N=68)



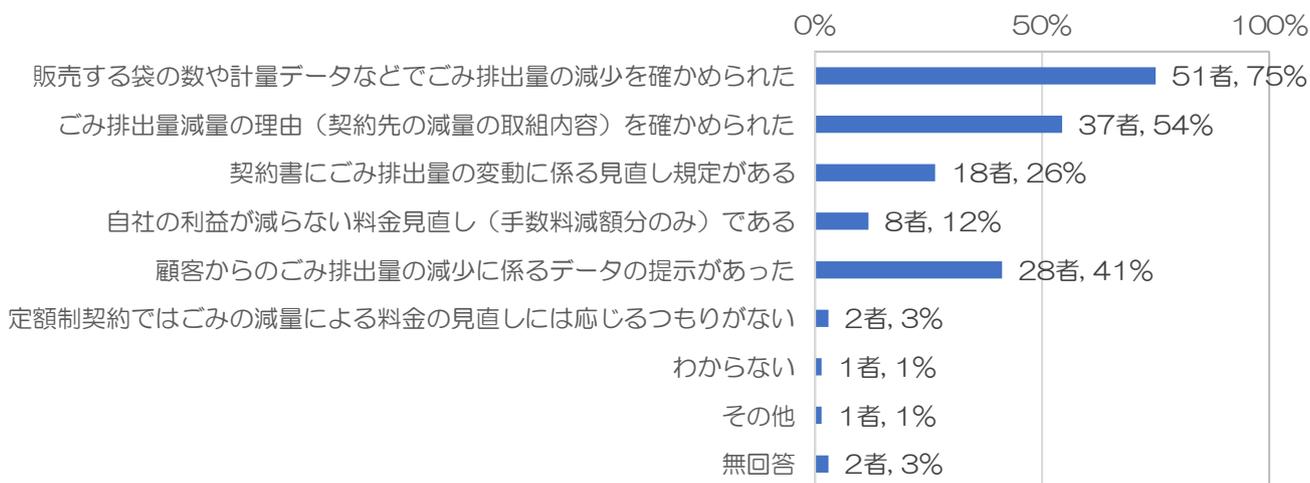
(イ) 上記(ア)で「持ちかけている(1, 2)」を選択された方にお聞きします。持ちかける見直しはどのような内容ですか。【複数回答有】(N=61)



(ウ) 定額制の契約先がある方にお聞きします。定額制の契約先のごみ排出量に増減があった場合、どの程度であれば契約料金の見直しを持ちかけますか。【複数回答有】(N=68)



(エ) 定額制の契約先がある方にお聞きします。定額制の契約先のごみ排出量が減少した場合、契約先からの契約料金の見直し要請に応じられる条件は、どのようなものでしょうか。【複数回答有】(N=68)



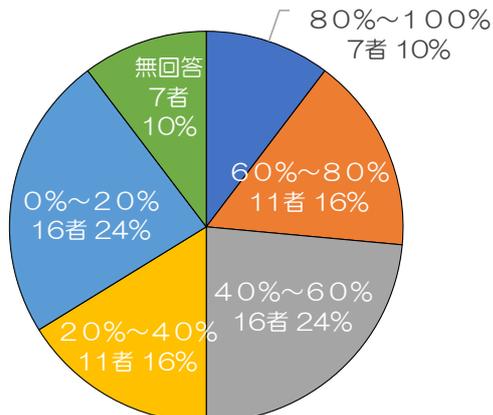
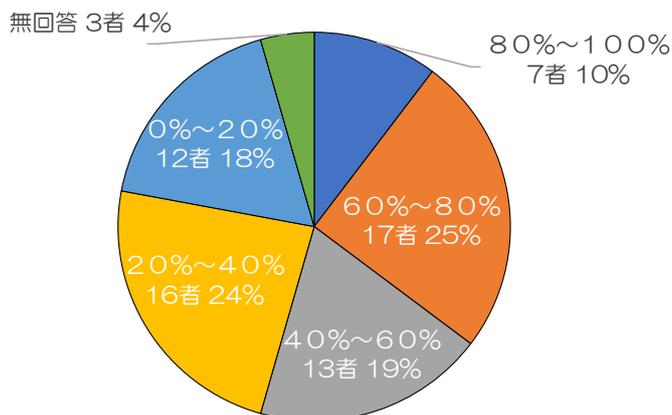
3 搬入手数料の改定に伴う価格転嫁について

(1) 平成20年4月から平成26年4月にかけての搬入手数料の改定の際の価格転嫁の状況について教えてください。

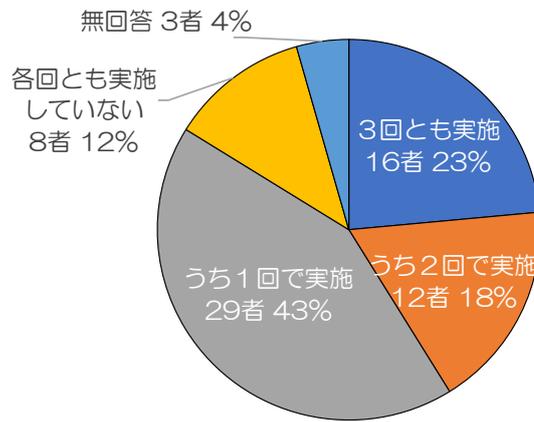
(ア) 価格転嫁はどの程度できましたか。件数ベース、金額ベースでそれぞれお答えください。(N=68)

(件数ベース)

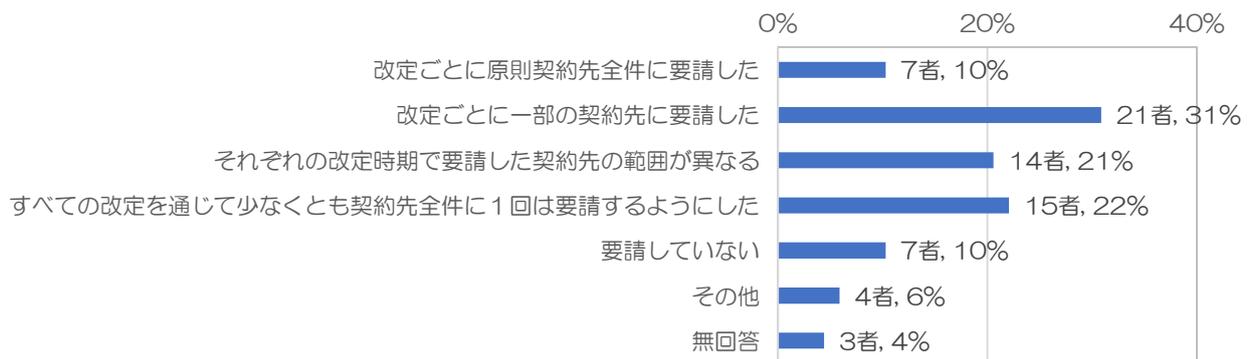
(金額ベース)



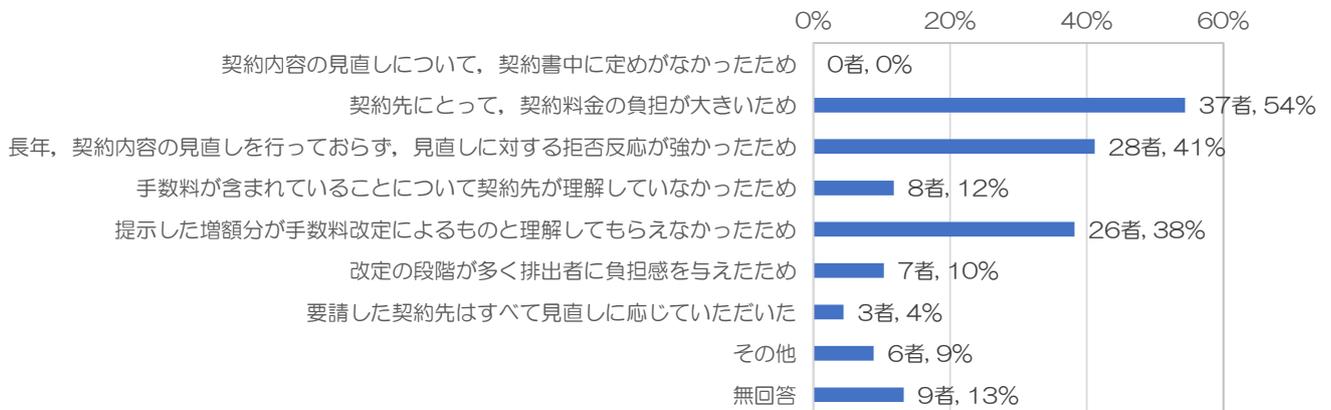
(イ) 改定時のそれぞれで、契約内容の見直し要請をおこないましたか。(N=68)



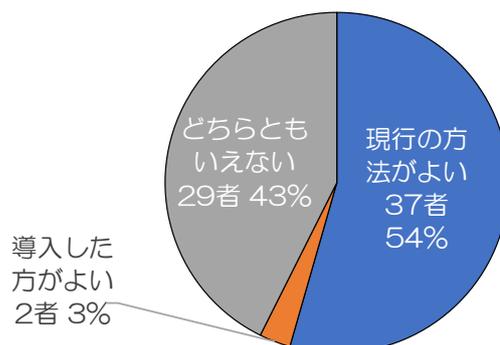
(ウ) 契約内容の見直し要請をした契約先の範囲を教えてください。【複数回答有】(N=68)



(エ) 契約内容の見直しの要請をしたにもかかわらず、見直しにに応じていただけなかった契約先がある場合、どのような理由でに応じていただけなかったと考えていますか。【複数回答有】(N=68)



(2) 搬入手数料の改定に伴う契約先への価格転嫁を不要にする仕組みとして、搬入手数料のみを袋の製造・販売費に上乗せした有料指定袋を排出事業者に購入いただき、許可業者は収集運搬料金のみを排出事業者からいただく「有料指定袋制度」を導入している自治体があります。許可業者の皆様にとって、「有料指定袋制度」は利点も欠点もありますが、どうお考えですか。また、その理由も教えてください。(N=68)



4 マンションの収集について

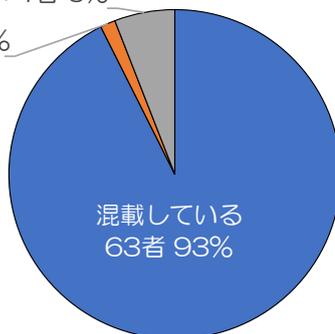
(1) 貴社が契約しているマンションで収集している品目についてのみ、その収集頻度の割合を教えてください。【単純平均, () 内は加重平均】(N=68)

| | 燃やすごみ (N=63) | 缶・びん・ペットボトル (N=59) | プラスチック製容器包装 (N=57) |
|-------|--------------|--------------------|--------------------|
| 週5~7回 | 79% (83%) | 9% (5%) | 6% (3%) |
| 週3~4回 | 14% (11%) | 11% (7%) | 6% (3%) |
| 週2回 | 5% (5%) | 28% (27%) | 15% (14%) |
| 週1回 | 1% (2%) | 47% (59%) | 57% (66%) |
| その他 | 0% (0%) | 4% (2%) | 15% (14%) |
| 合計 | 100% (100%) | 100% (100%) | 100% (100%) |

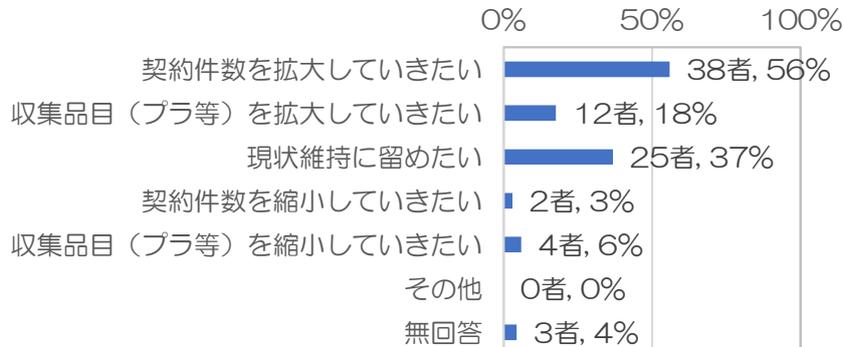
(2) マンションごみ（燃やすごみ）と事業所のごみを混載していますか。(N=68)

マンションごみは収集していない4者 6%

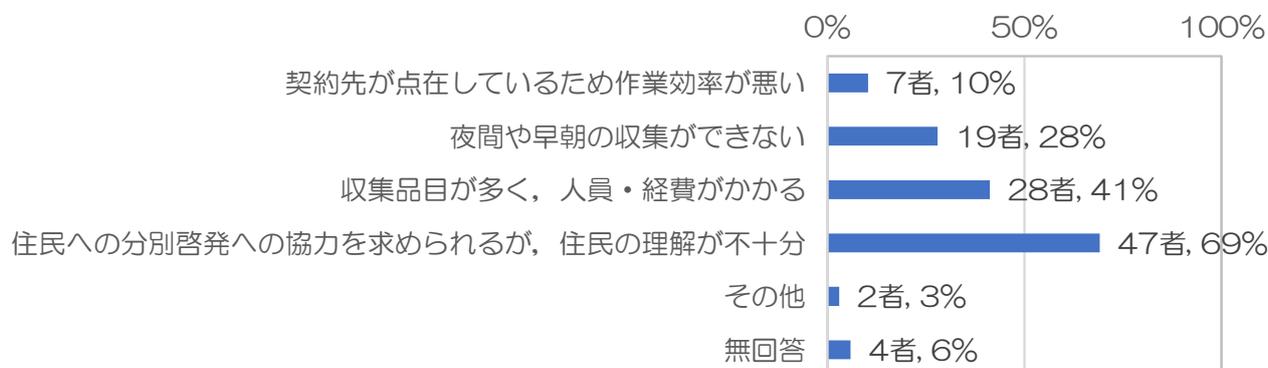
混載していない1者 1%



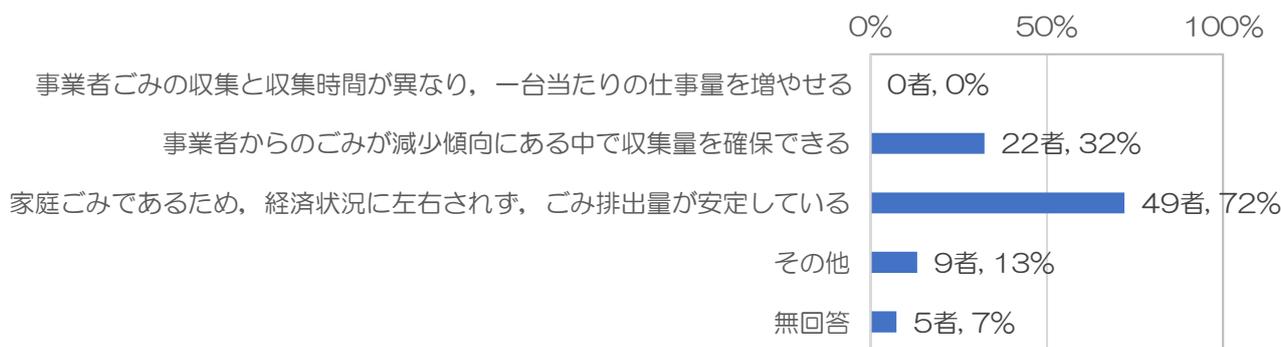
(3) マンションごみ収集への今後の関わりについて、どのようにお考えですか。【複数回答有】(N=68)



(4) マンションごみを収集するに当たっての課題は何ですか。【複数回答有】(N=68)

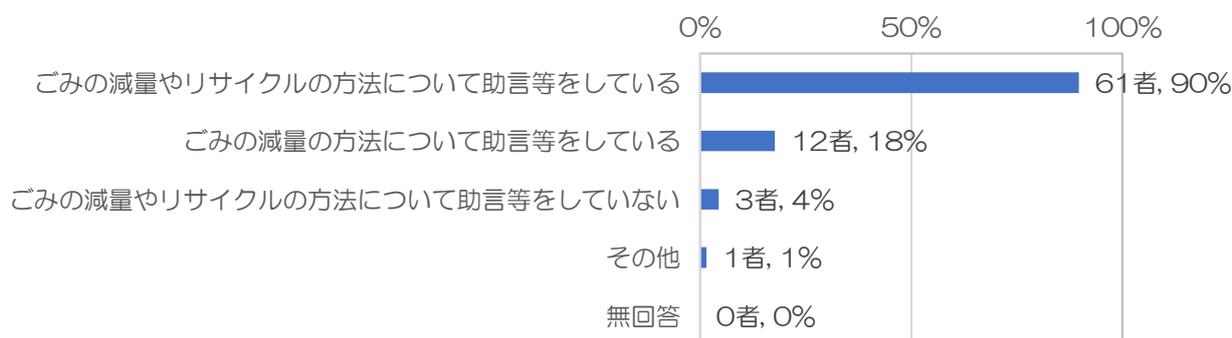


(5) マンションごみ収集の利点は何ですか。【複数回答有】(N=68)

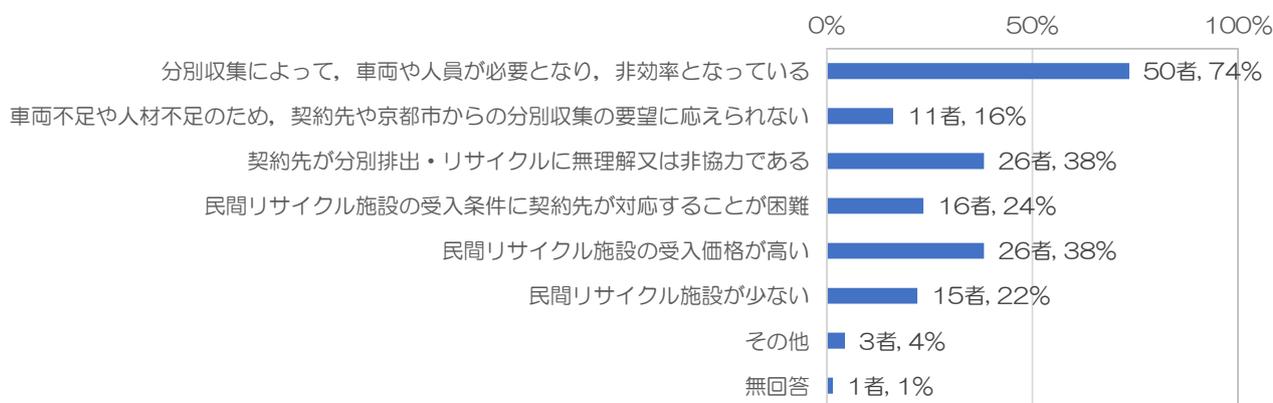


5 ごみの減量や分別・リサイクルについて

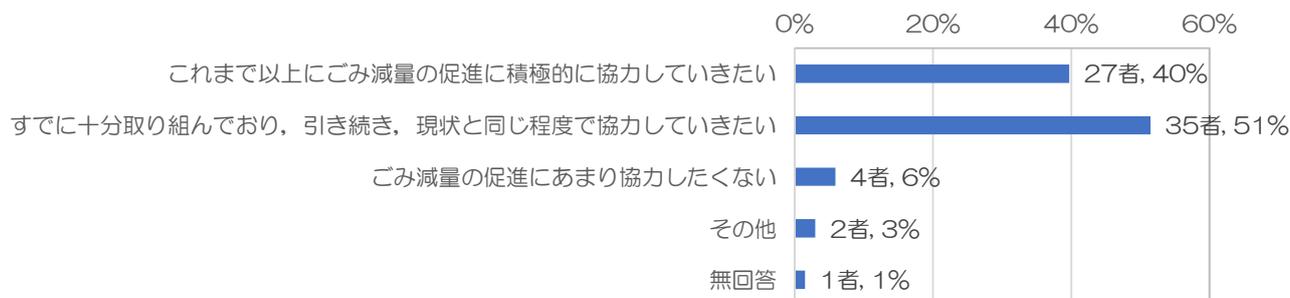
(1) 契約先(ごみの排出者)に対して、ごみの減量やリサイクルに関する助言等をしていますか。【複数回答有】(N=68)



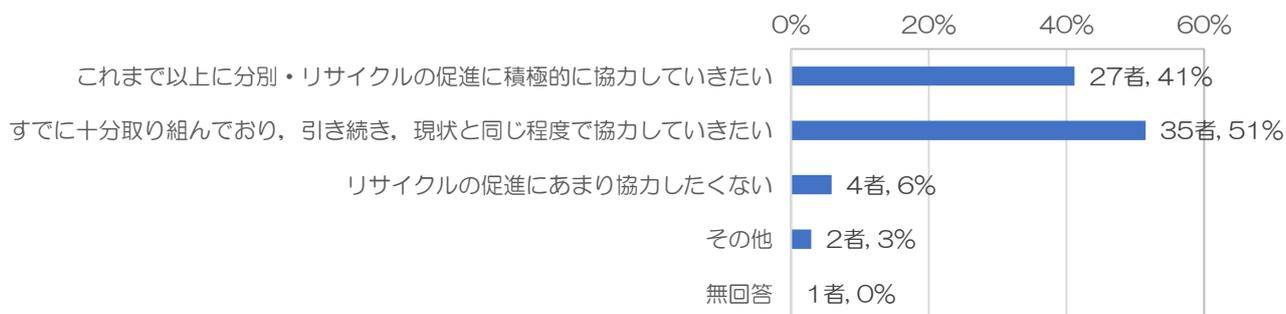
(2) リサイクルを進めるうえでの課題を教えてください。【複数回答有】(N=68)



(3) ごみ減量促進への今後の意欲について教えてください。【複数回答有】(N=68)

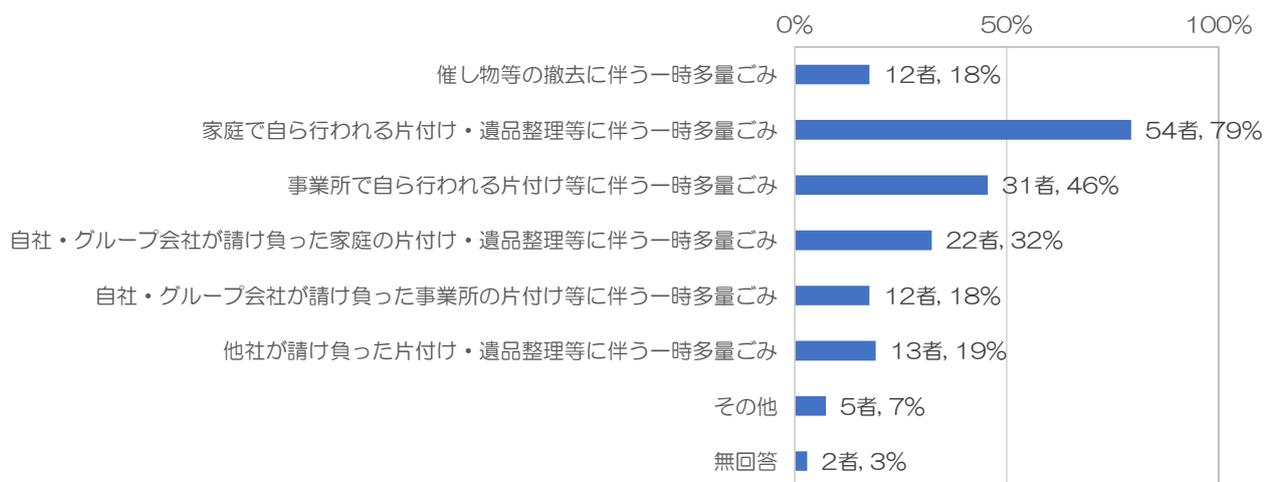


(4) リサイクルへの今後の意欲について教えてください。【複数回答有】(N=68)



6 持込ごみ（一時多量ごみ）等について

(1) 持込ごみとして、クリーンセンターにごみを収集・運搬する場合、そのごみはどのように発生したごみですか。【複数回答有】(N=68)



(2) 一時多量ごみを収集・運搬する場合、家具等の資源化可能なごみをクリーンセンター以外の民間リサイクル施設に搬入することがあります。【複数回答有】(N=68)

